



## 2021年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 東北銀行

コード番号 8349 URL <https://www.tohoku-bank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 村上 尚登

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 橋場 大輔 TEL 019-651-6161

四半期報告書提出予定日 2020年11月20日 配当支払開始予定日 2020年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無：有 特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

(1) 連結経営成績 (%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期中間期	6,809	△2.4	756	△33.9	383	△53.1
2020年3月期中間期	6,977	△2.1	1,144	12.3	817	0.4

(注) 包括利益 2021年3月期中間期 940百万円 (△17.4%) 2020年3月期中間期 1,138百万円 (20.3%)

	1株当たり中間純利益		潜在株式調整後 1株当たり中間純利益	
	円	銭	円	銭
2021年3月期中間期	40.43		20.47	
2020年3月期中間期	86.25		43.07	

### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
2021年3月期中間期	1,019,405		38,688		3.8	
2020年3月期	866,543		37,977		4.4	

(参考) 自己資本 2021年3月期中間期 38,688百万円 2020年3月期 37,977百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、「連結自己資本比率（国内基準）」については、【添付資料】P. 22「2020年度中間決算説明資料 5. 自己資本比率（国内基準）」に記載しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
2020年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2021年3月期	—	25.00			
2021年3月期（予想）			—	25.00	50.00

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注2) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	12,700	△7.6	1,400	△12.5	900	△19.1	円 銭 94.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無  
② ①以外の会計方針の変更： 無  
③ 会計上の見積りの変更： 無  
④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数（中間期）

2021年3月期中間期	9,509,963株	2020年3月期	9,509,963株
2021年3月期中間期	31,843株	2020年3月期	39,212株
2021年3月期中間期	9,473,611株	2020年3月期中間期	9,471,494株

(個別業績の概要)

1. 2021年3月期第2四半期（中間期）の個別業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期中間期	6,057	△4.2	771	△38.2	430	△55.1
2020年3月期中間期	6,323	△2.8	1,246	4.0	958	△6.2

1株当たり中間純利益	
	円 銭
2021年3月期中間期	45.45
2020年3月期中間期	101.15

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
2021年3月期中間期	1,017,455		37,665		3.7	
2020年3月期	864,522		36,915		4.3	

(参考) 自己資本 2021年3月期中間期 37,665百万円 2020年3月期 36,915百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、「単体自己資本比率（国内基準）」については、【添付資料】P. 22「2020年度中間決算説明資料 5. 自己資本比率（国内基準）」に記載しております。

2. 2021年3月期の個別業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,300	△8.8	1,500	△17.2	1,000	△28.0	105.50

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- 当社は、特定事業会社（企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社）に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。

・種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳及び配当金総額は次のとおりであります。

第一種優先株式	年間配当金					配当金総額
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円
2020年3月期	—	0.125	—	0.125	0.25	1
2021年3月期	—	0.00				
2021年3月期（予想）			—	0.00	0.00	—

（注1）直近に公表されている種類株式の配当予想からの修正の有無： 無

○添付資料の目次

1. 当中間期の連結業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 中間連結貸借対照表 .....	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	4
(3) 中間連結株主資本等変動計算書 .....	6
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
3. 中間財務諸表 .....	8
(1) 中間貸借対照表 .....	8
(2) 中間損益計算書 .....	9
(3) 中間株主資本等変動計算書 .....	10
2020年度中間決算説明資料 .....	12

1. 当中間期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当中間連結会計期間の連結経営成績につきましては、経常収益は、貸出金利息は増加しましたが、株式等売却益及び役員取引等収益の減少などにより前中間連結会計期間比1億68百万円減収の68億9百万円となりました。経常費用は、営業経費は圧縮しましたが、貸倒引当金繰入額の増加などにより同2億21百万円増加し60億53百万円となりました。

以上の結果、経常利益は同3億88百万円減益の7億56百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は同4億34百万円減益の3億83百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当中間連結会計期間末の連結財政状態につきましては、預金等（譲渡性預金を含む）は、全預金者層で増加したことにより、全体で前連結会計年度末比948億73百万円増加し9,096億71百万円となりました。

貸出金は、地方公共団体向け貸出及び新型コロナウイルス感染症の影響を受けられたお客様への積極的な支援等により中小企業向け貸出が増加したことなどから、前連結会計年度末比366億46百万円増加し6,242億52百万円となりました。

有価証券は、前連結会計年度末比188億68百万円増加し2,152億90百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

2020年5月13日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当中間連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	33,819	151,023
コールローン及び買入手形	20,000	—
有価証券	196,422	215,290
貸出金	587,606	624,252
外国為替	552	445
その他資産	16,793	17,027
有形固定資産	7,910	7,888
無形固定資産	574	492
退職給付に係る資産	623	667
繰延税金資産	1,132	860
支払承諾見返	4,425	5,077
貸倒引当金	△3,317	△3,620
資産の部合計	866,543	1,019,405
<b>負債の部</b>		
預金	814,398	905,720
譲渡性預金	400	3,950
借入金	905	56,489
外国為替	—	0
その他負債	7,401	8,448
退職給付に係る負債	15	15
睡眠預金払戻損失引当金	16	9
偶発損失引当金	148	152
ポイント引当金	22	23
利息返還損失引当金	8	6
再評価に係る繰延税金負債	822	822
支払承諾	4,425	5,077
負債の部合計	828,565	980,717
<b>純資産の部</b>		
資本金	13,233	13,233
資本剰余金	12,003	11,998
利益剰余金	11,370	11,513
自己株式	△73	△59
株主資本合計	36,533	36,685
その他有価証券評価差額金	△70	479
土地再評価差額金	1,665	1,665
退職給付に係る調整累計額	△150	△142
その他の包括利益累計額合計	1,444	2,002
純資産の部合計	37,977	38,688
負債及び純資産の部合計	866,543	1,019,405

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
経常収益	6,977	6,809
資金運用収益	4,623	4,666
(うち貸出金利息)	3,984	4,016
(うち有価証券利息配当金)	654	644
役務取引等収益	1,188	1,128
その他業務収益	849	807
その他経常収益	315	208
経常費用	5,832	6,053
資金調達費用	58	53
(うち預金利息)	58	52
役務取引等費用	425	406
その他業務費用	544	652
営業経費	4,595	4,456
その他経常費用	208	484
経常利益	1,144	756
特別利益	0	—
固定資産処分益	0	—
特別損失	4	18
固定資産処分損	3	18
減損損失	1	—
税金等調整前中間純利益	1,139	738
法人税、住民税及び事業税	270	310
法人税等調整額	51	45
法人税等合計	322	355
中間純利益	817	383
親会社株主に帰属する中間純利益	817	383

(中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
中間純利益	817	383
その他の包括利益	321	557
その他有価証券評価差額金	331	550
退職給付に係る調整額	△9	7
中間包括利益	1,138	940
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,138	940



## (3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	13,233	12,003	10,732	△72	35,896
当中間期変動額					
剰余金の配当			△236		△236
親会社株主に帰属する 中間純利益			817		817
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の 項目の当中間期 変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	580	△0	580
当中間期末残高	13,233	12,003	11,313	△73	36,476

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	1,510	1,665	△2	3,173	39,069
当中間期変動額					
剰余金の配当					△236
親会社株主に帰属する 中間純利益					817
自己株式の取得					△0
株主資本以外の 項目の当中間期 変動額(純額)	331	—	△9	321	321
当中間期変動額合計	331	—	△9	321	901
当中間期末残高	1,842	1,665	△12	3,495	39,971

当中間連結会計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	13,233	12,003	11,370	△73	36,533
当中間期変動額					
剰余金の配当			△237		△237
親会社株主に帰属する 中間純利益			383		383
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△7		14	7
利益剰余金から資本剰余金への振替		2	△2		—
株主資本以外の 項目の当中間期 変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	△4	143	14	152
当中間期末残高	13,233	11,998	11,513	△59	36,685

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	△70	1,665	△150	1,444	37,977
当中間期変動額					
剰余金の配当					△237
親会社株主に帰属する 中間純利益					383
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					7
利益剰余金から資本剰余金への振替					—
株主資本以外の 項目の当中間期 変動額(純額)	550	—	7	557	557
当中間期変動額合計	550	—	7	557	710
当中間期末残高	479	1,665	△142	2,002	38,688

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

3. 中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当中間会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	33,819	151,022
コールローン	20,000	—
有価証券	197,497	216,365
貸出金	590,264	626,754
外国為替	552	445
その他資産	10,832	11,290
その他の資産	10,832	11,290
有形固定資産	7,813	7,789
無形固定資産	533	459
前払年金費用	839	872
繰延税金資産	1,038	767
支払承諾見返	4,425	5,077
貸倒引当金	△3,094	△3,390
資産の部合計	864,522	1,017,455
<b>負債の部</b>		
預金	816,382	907,780
譲渡性預金	400	3,950
借入金	905	56,489
外国為替	—	0
その他負債	4,505	5,506
未払法人税等	173	298
リース債務	17	15
資産除去債務	32	32
その他の負債	4,282	5,160
睡眠預金払戻損失引当金	16	9
偶発損失引当金	148	152
再評価に係る繰延税金負債	822	822
支払承諾	4,425	5,077
負債の部合計	827,606	979,789
<b>純資産の部</b>		
資本金	13,233	13,233
資本剰余金	11,159	11,154
資本準備金	11,154	11,154
その他資本剰余金	4	—
利益剰余金	11,003	11,194
利益準備金	868	915
その他利益剰余金	10,135	10,278
繰越利益剰余金	10,135	10,278
自己株式	△73	△59
株主資本合計	35,322	35,523
その他有価証券評価差額金	△72	477
土地再評価差額金	1,665	1,665
評価・換算差額等合計	1,592	2,142
純資産の部合計	36,915	37,665
負債及び純資産の部合計	864,522	1,017,455

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当中間会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
経常収益	6,323	6,057
資金運用収益	4,844	4,770
(うち貸出金利息)	3,982	4,017
(うち有価証券利息配当金)	877	747
役務取引等収益	961	912
その他業務収益	203	161
その他経常収益	313	213
経常費用	5,076	5,286
資金調達費用	58	53
(うち預金利息)	58	52
役務取引等費用	416	395
その他業務費用	87	185
営業経費	4,304	4,179
その他経常費用	208	472
経常利益	1,246	771
特別利益	0	—
特別損失	4	18
税引前中間純利益	1,241	752
法人税、住民税及び事業税	234	274
法人税等調整額	48	47
法人税等合計	283	322
中間純利益	958	430

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本								自己株式	株主資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金					
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計			
当期首残高	13,233	11,154	4	11,159	773	9,315	10,089	△72	34,409	
当中間期変動額										
剰余金の配当					47	△284	△236		△236	
中間純利益						958	958		958	
自己株式の取得								△0	△0	
株主資本以外の 項目の当中間期 変動額(純額)										
当中間期変動額合計	—	—	—	—	47	674	721	△0	721	
当中間期末残高	13,233	11,154	4	11,159	821	9,990	10,811	△73	35,130	

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	1,508	1,665	3,174	37,583
当中間期変動額				
剰余金の配当				△236
中間純利益				958
自己株式の取得				△0
株主資本以外の 項目の当中間期 変動額(純額)	331	—	331	331
当中間期変動額合計	331	—	331	1,052
当中間期末残高	1,839	1,665	3,505	38,636

当中間会計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本								株主資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	13,233	11,154	4	11,159	868	10,135	11,003	△73	35,322
当中間期変動額									
剰余金の配当					47	△284	△237		△237
中間純利益						430	430		430
自己株式の取得								△0	△0
自己株式の処分			△7	△7				14	7
利益剰余金から資本剰余金への振替			2	2		△2	△2		—
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)									
当中間期変動額合計	—	—	△4	△4	47	143	191	14	200
当中間期末残高	13,233	11,154	—	11,154	915	10,278	11,194	△59	35,523

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△72	1,665	1,592	36,915
当中間期変動額				
剰余金の配当				△237
中間純利益				430
自己株式の取得				△0
自己株式の処分				7
利益剰余金から資本剰余金への振替				—
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	549	—	549	549
当中間期変動額合計	549	—	549	750
当中間期末残高	477	1,665	2,142	37,665

2020年度

中間決算説明資料



## 【 目 次 】

I	2020年度中間決算のハイライト	単	14
II	2020年度中間決算の概況		
1.	損益状況	単・連	19
2.	業務純益	単	21
3.	利鞘	単	21
4.	有価証券関係損益	単	21
5.	自己資本比率(国内基準)	単・連	22
6.	ROE	単	22
7.	OHR	単	22
III	貸出金等の状況		
1.	リスク管理債権の状況	単・連	23
2.	貸倒引当金の状況	単・連	24
3.	金融再生法開示債権	単	24
4.	金融再生法開示債権の保全状況	単	24
5.	業種別貸出状況等		
①	業種別貸出金	単	26
②	業種別リスク管理債権	単	26
③	消費者ローン残高	単	27
④	中小企業等貸出比率	単	27
6.	預金等、貸出金の状況	単	27
7.	有価証券の評価損益		
(1)	有価証券の評価基準	単・連	28
(2)	評価損益	単・連	28



## I 2020年度中間決算のハイライト

(記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。)

### 2020年度中間決算のハイライト【単体】

- ◎ 経常収益は、貸出金利息は増加しましたが、株式等売却益及び有価証券利息配当金の減少などにより、2020年3月期中間期比2億66百万円減収の60億57百万円となりました。
- ◎ コア業務純益は、営業経費の圧縮などにより、同28百万円増益の10億55百万円となりました。
- ◎ 経常利益は、不良債権処理額の増加などにより、同4億75百万円減益の7億71百万円となりました。
- ◎ 中間純利益は、同5億28百万円減益の4億30百万円となりました。
- ◎ 金融再生法開示債権比率は、2019年9月末比0.04ポイント低下し3.18%となりました。

『I 2020年度中間決算のハイライト』の内容には、一部、将来に対する予測が含まれており、その内容にはリスク、不確実性、仮定が含まれております。当行の実際の経営成績はここに記載されている将来に対する予測と大きく異なる可能性があります。

### 1. 損益状況

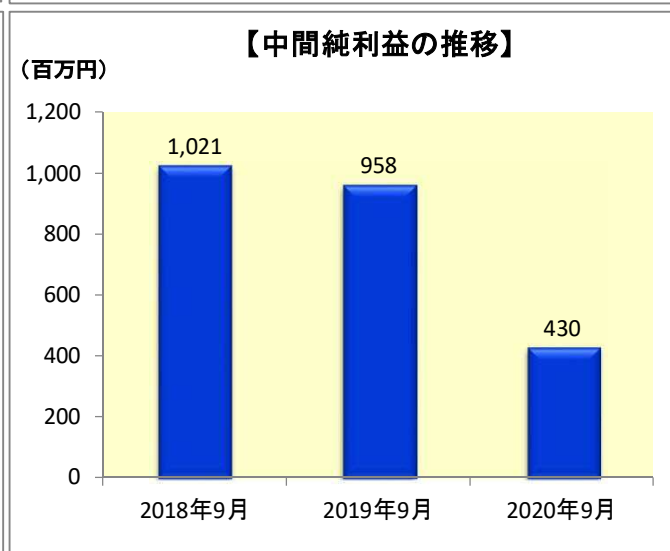
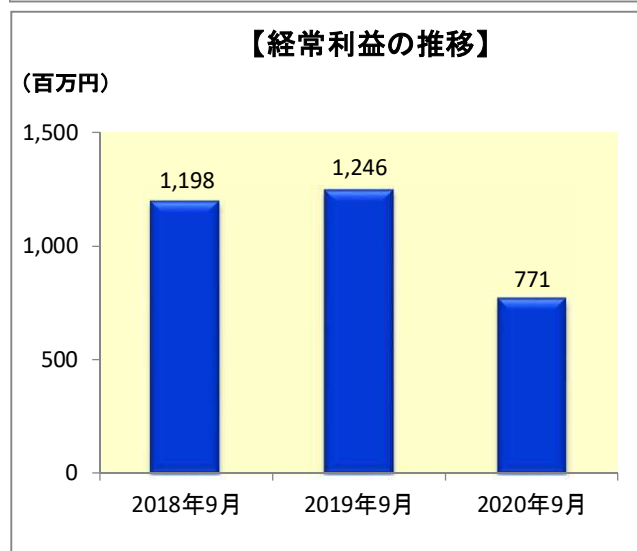
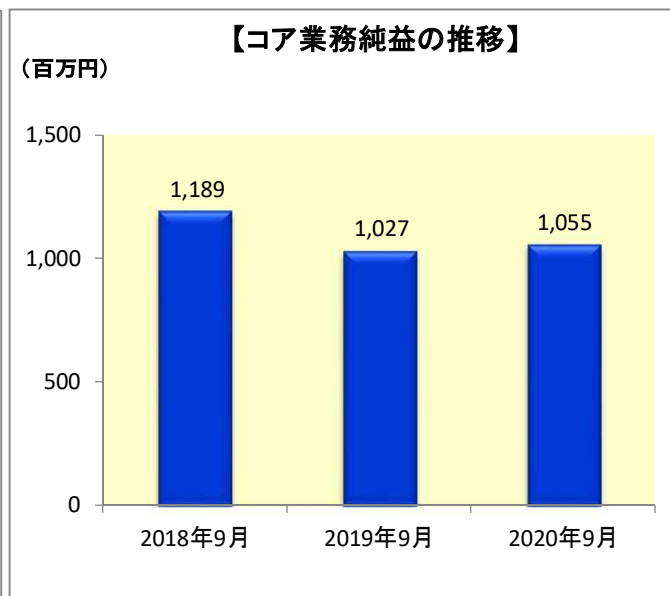
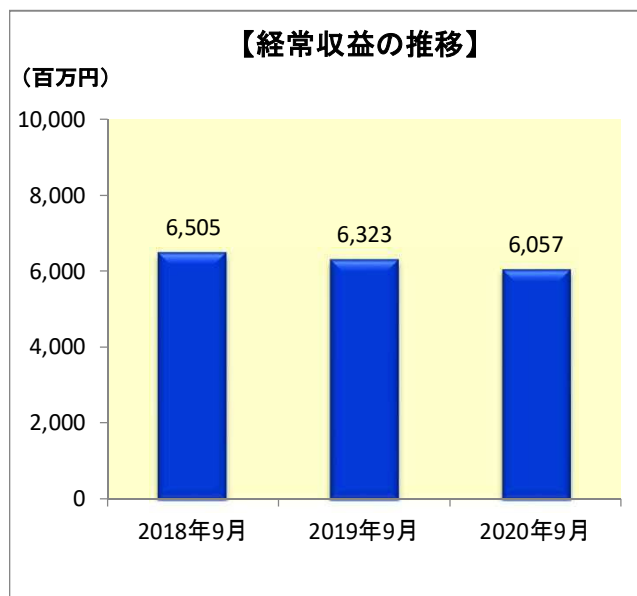
【単体】

(単位:百万円)

	2021年3月期	2020年3月期	2020年3月期
	中間期	中間期比	中間期
<b>経常収益</b>	6,057	△ 266	6,323
<b>業務粗利益</b>	5,209	△ 237	5,446
資金利益	4,717	△ 68	4,785
役務取引等利益	517	△ 27	544
その他業務利益	△ 24	△ 139	115
①うち国債等債券損益	△ 25	△ 139	114
<b>経費</b>	4,179	△ 125	4,304
人件費	2,122	△ 36	2,158
物件費	1,769	△ 98	1,867
税金	288	10	278
②業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	1,029	△ 112	1,141
<b>コア業務純益(②-①)</b>	1,055	28	1,027
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	1,010	26	984
一般貸倒引当金繰入額	24	△ 49	73
<b>業務純益</b>	1,005	△ 63	1,068
<b>臨時損益</b>	△ 234	△ 412	178
うち不良債権処理額	317	337	△ 20
うち株式等関係損益	△ 10	△ 131	121
うち貸倒引当金戻入益	—	—	—
うち償却債権取立益	10	△ 11	21
<b>経常利益</b>	771	△ 475	1,246
<b>特別損益</b>	△ 18	△ 14	△ 4
<b>税引前中間純利益</b>	752	△ 489	1,241
法人税、住民税及び事業税	274	40	234
法人税等調整額	47	△ 1	48
<b>法人税等合計</b>	322	39	283
<b>中間純利益</b>	430	△ 528	958

(注)コア業務純益(除く投資信託解約損益)は、コア業務純益から資金利益に計上された投資信託解約損益を差し引いております。

【参考】



2. 損益予想

2020年5月13日に公表いたしました個別業績予想に変更はありません。

【単体】

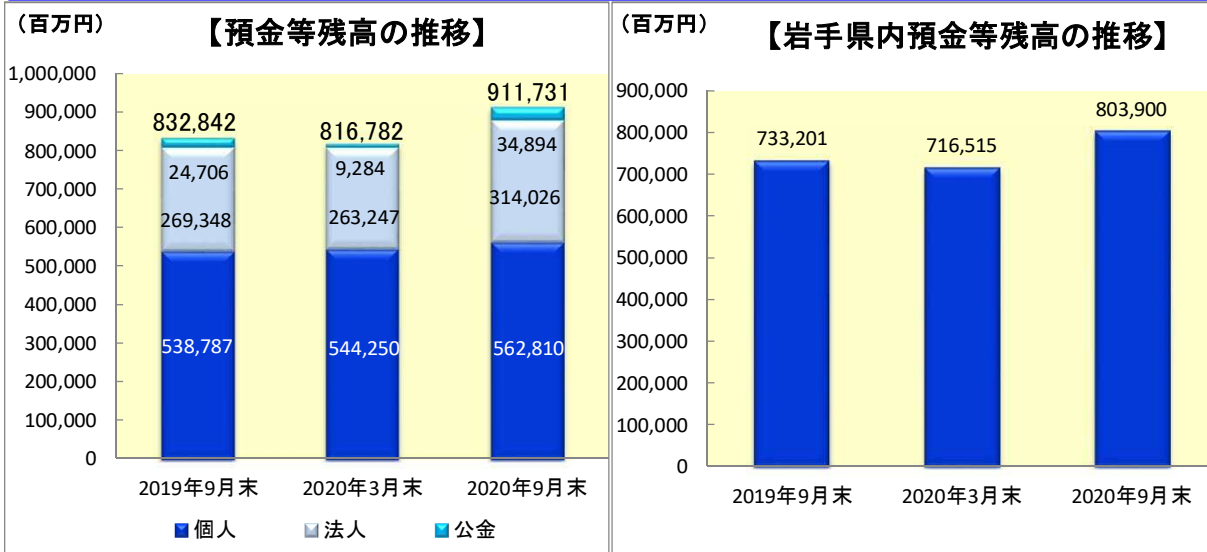
(単位:百万円)

	2021年3月期 中間期業績予想	2021年3月期 中間期実績	2021年3月期 業績予想
経常収益	5,600	6,057	11,300
経常利益	700	771	1,500
中間(当期)純利益	500	430	1,000

3. 主要勘定の状況【単体】

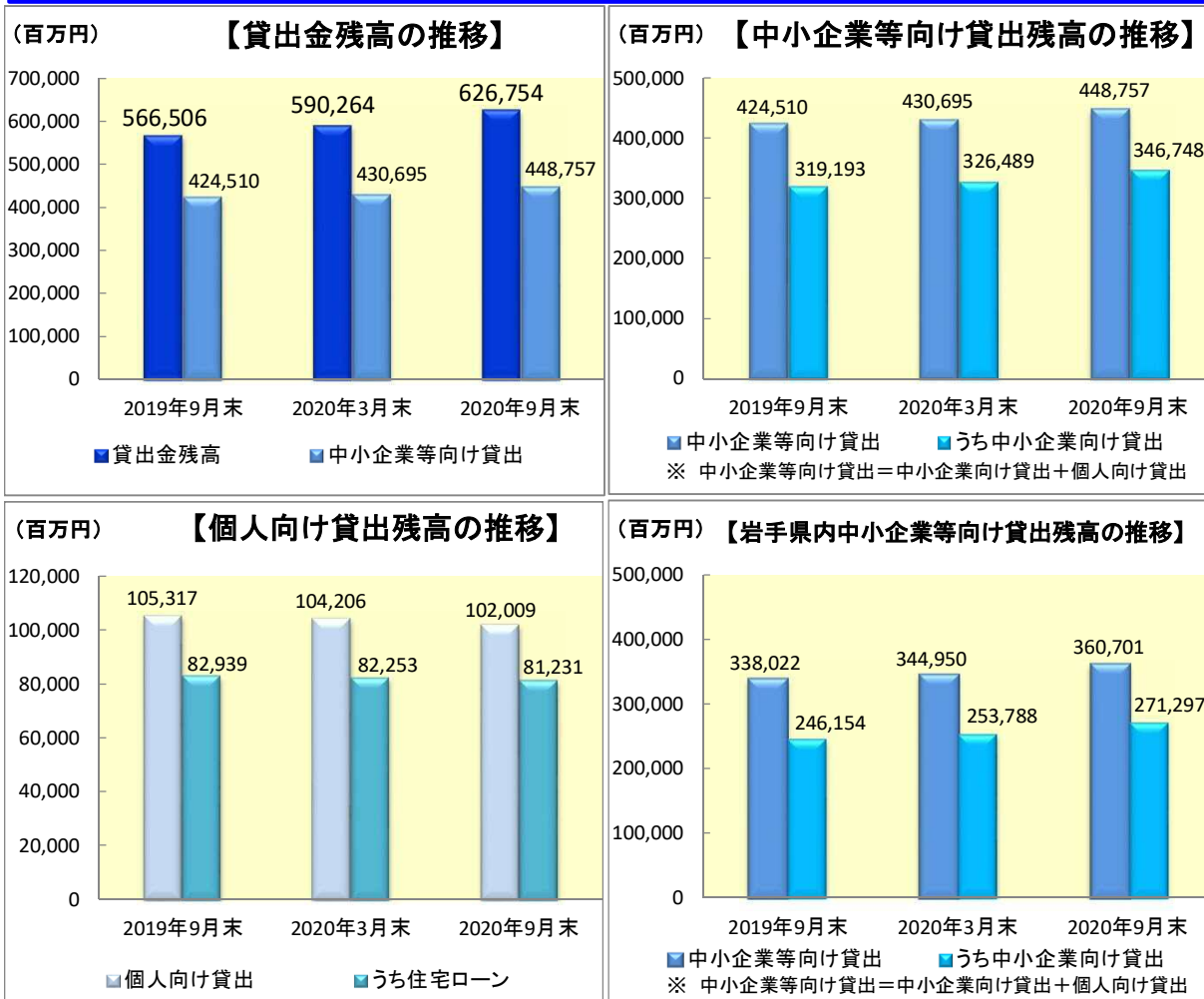
(1) 預金等の状況

預金等残高(譲渡性預金を含む)は、全預金者層で増加したことにより、2019年9月末比788億89百万円増加し9,117億31百万円となりました。



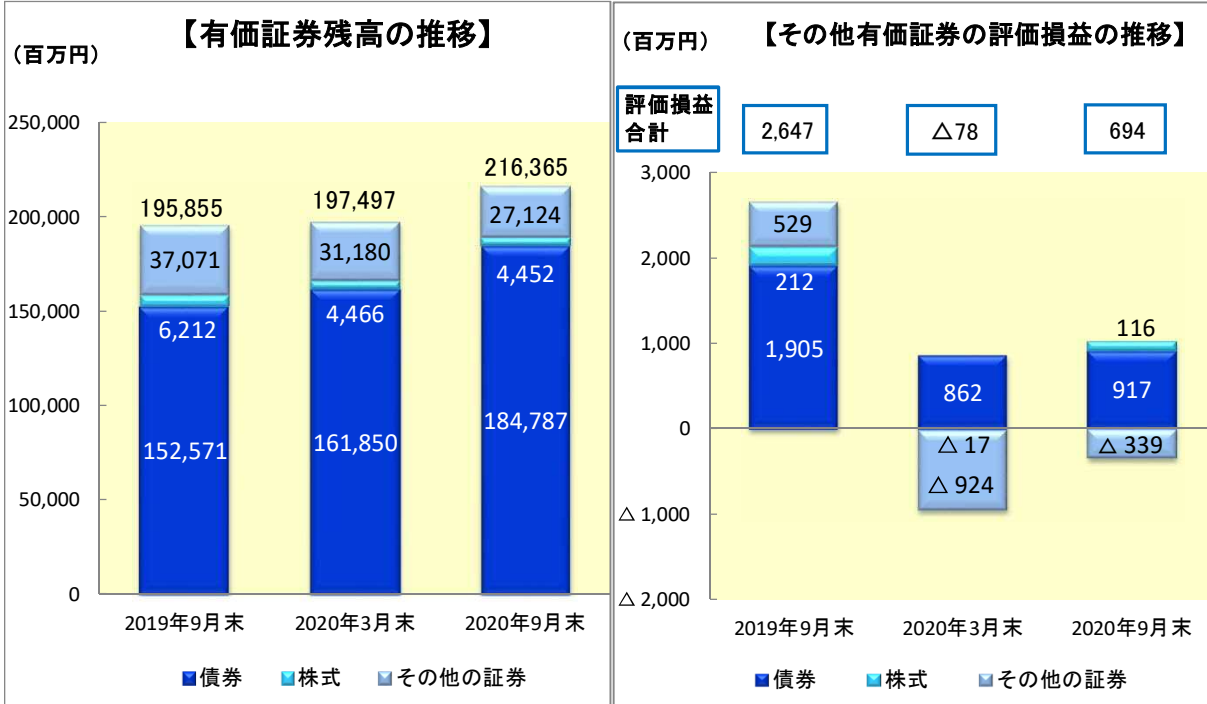
(2) 貸出金の状況

貸出金残高は、地方公共団体向け貸出残高及び新型コロナウイルス感染症の影響を受けられたお客様への積極的な支援等により中小企業向け貸出残高が増加したことなどから、2019年9月末比602億48百万円増加し6,267億54百万円となりました。



(3) 有価証券の状況

有価証券残高は、2019年9月末比205億10百万円増加し2,163億65百万円となりました。その他有価証券の評価損益合計は、債券の評価益の減少及びその他の証券が評価損に転じたことなどにより、同19億53百万円減少し6億94百万円となりました。

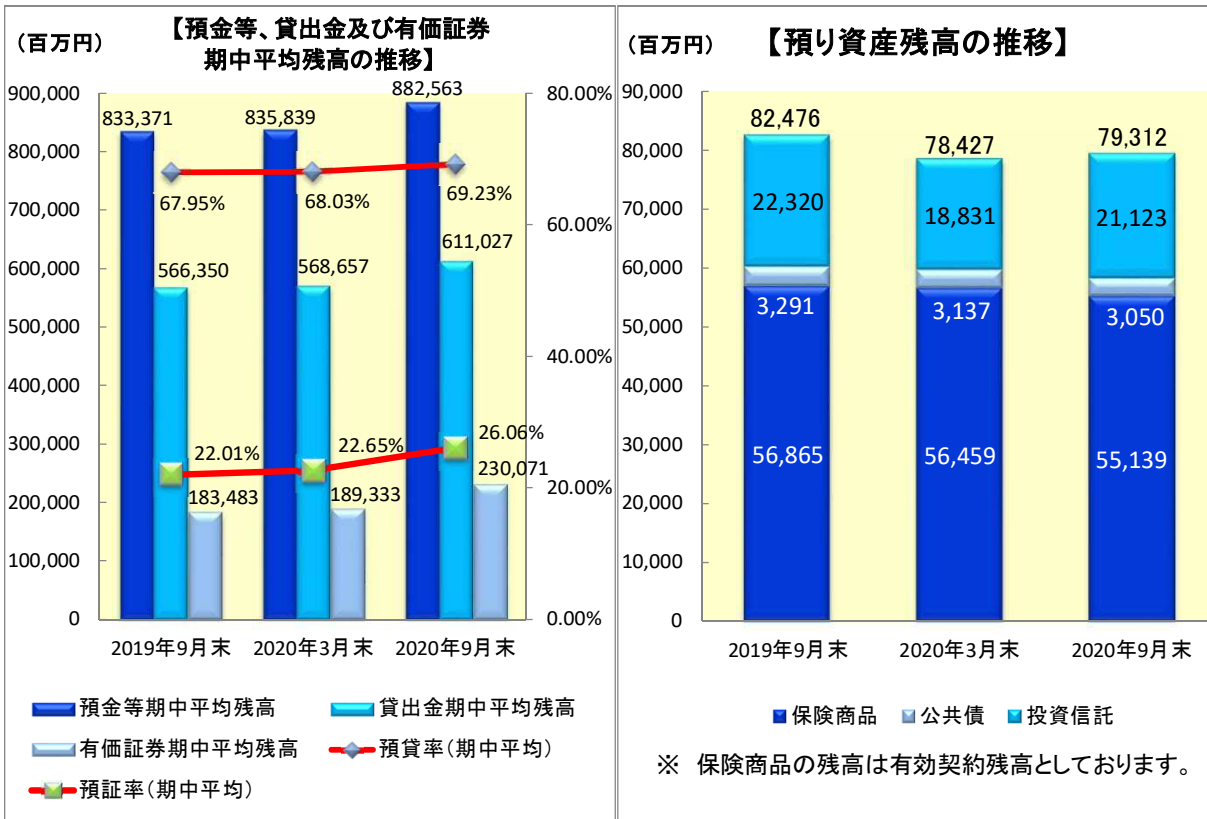


(4) 預貸率、預証率の状況

預貸率は2019年9月末比1.28ポイント上昇し69.23%、預証率は同4.05ポイント上昇し26.06%となりました。

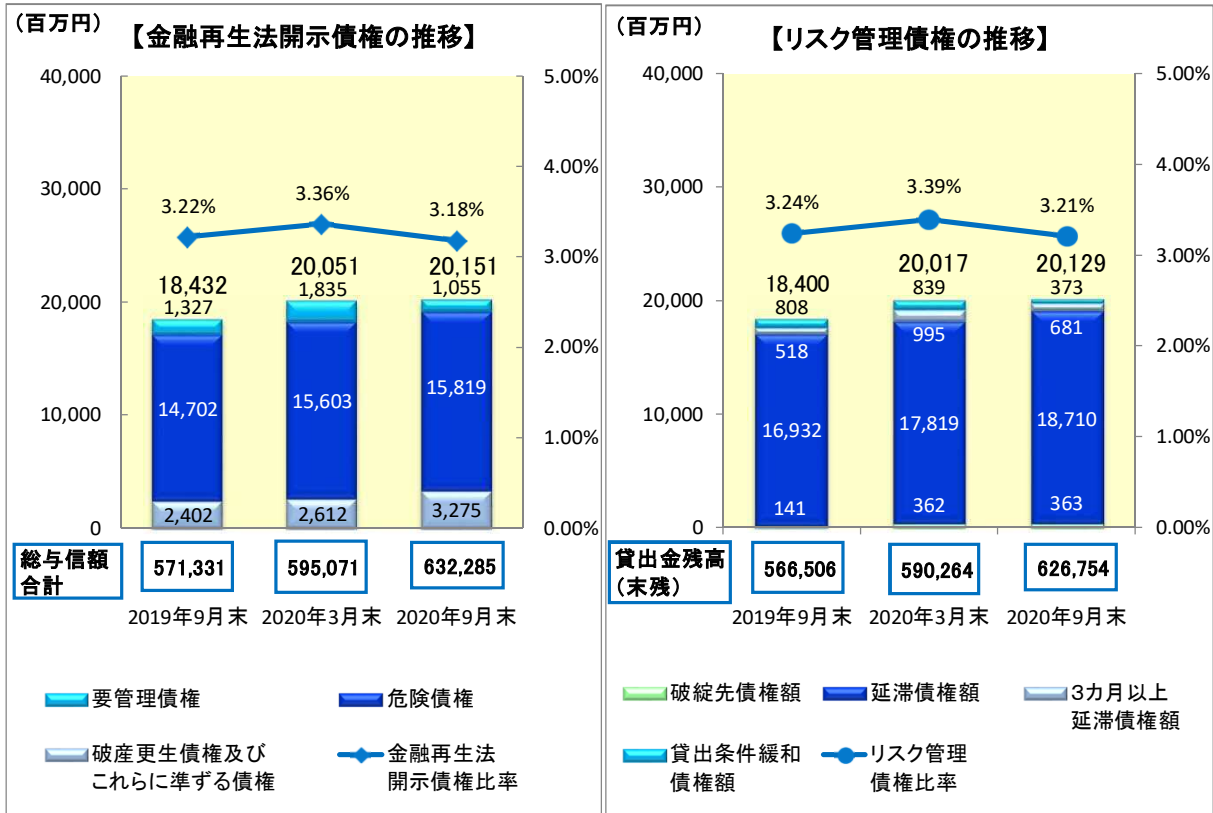
4. 預り資産の状況【単体】

預り資産残高は、2019年9月末比31億64百万円減少し793億12百万円となりました。



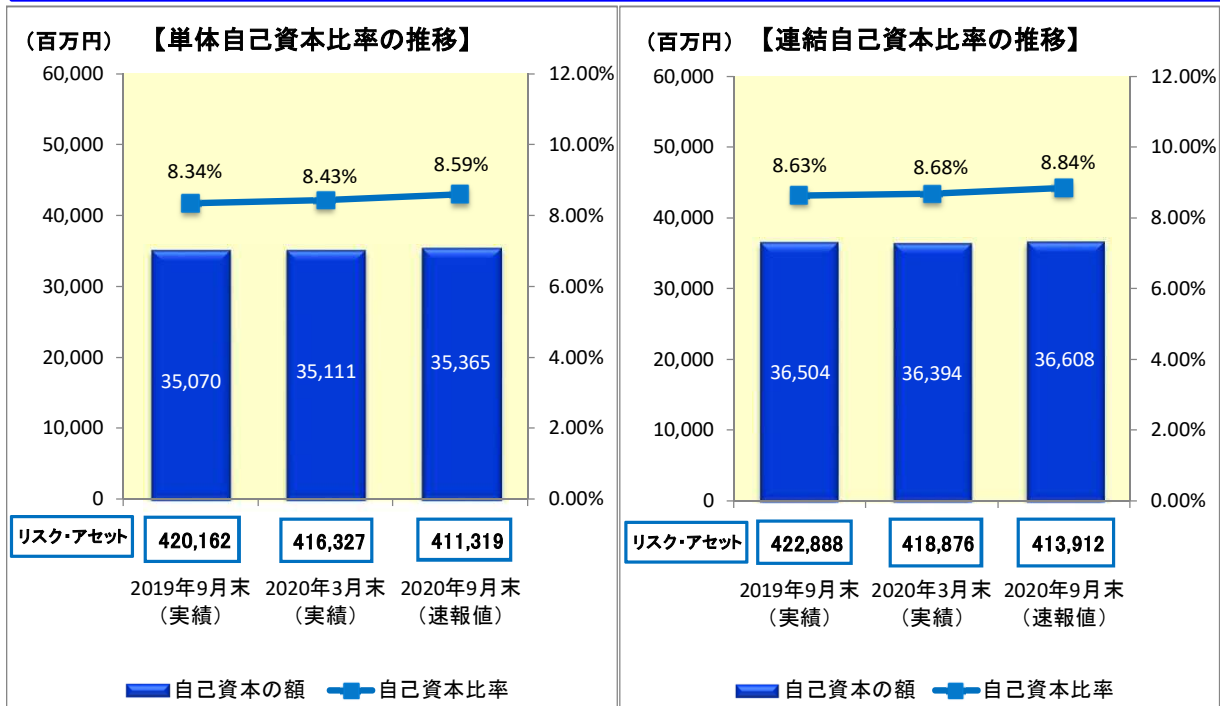
5. 不良債権の状況【単体】

金融再生法開示債権における開示債権額合計は、2019年9月末比17億19百万円増加し201億51百万円となりました。金融再生法開示債権比率は同0.04ポイント低下し3.18%となりました。リスク管理債権額合計は同17億29百万円増加し201億29百万円となりました。リスク管理債権比率は同0.03ポイント低下し3.21%となりました。



6. 自己資本比率の状況

自己資本比率は国内基準（4%）を採用しております。利益剰余金の着実な積み上げによる自己資本の額の増加などにより、単体は2019年9月末比0.25ポイント上昇し8.59%、連結は同0.21ポイント上昇し8.84%となりました。



II 2020年度中間決算の概況

1. 損益状況

【単体】

(単位：百万円)

	2020年度中間期		2019年度中間期
		2019年度中間期比	
経常収益	6,057	△ 266	6,323
業務粗利益	5,209	△ 237	5,446
(除く国債等債券損益)	5,235	△ 97	5,332
国内業務粗利益	5,180	△ 234	5,414
(除く国債等債券損益)	5,206	△ 91	5,297
資金利益	4,689	△ 64	4,753
役員取引等利益	516	△ 28	544
その他業務利益	△ 25	△ 141	116
①(うち国債等債券損益)	△ 25	△ 141	116
国際業務粗利益	28	△ 4	32
(除く国債等債券損益)	28	△ 6	34
資金利益	27	△ 5	32
役員取引等利益	0	0	0
その他業務利益	1	2	△ 1
①(うち国債等債券損益)	—	2	△ 2
経費(除く臨時処理分)	4,179	△ 125	4,304
人件費	2,122	△ 36	2,158
物件費	1,769	△ 98	1,867
税金	288	10	278
②業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	1,029	△ 112	1,141
コア業務純益(②-①)	1,055	28	1,027
(除く投資信託解約損益)	1,010	26	984
③一般貸倒引当金繰入額	24	△ 49	73
業務純益	1,005	△ 63	1,068
うち国債等債券損益	△ 25	△ 139	114
臨時損益	△ 234	△ 412	178
④不良債権処理額	317	337	△ 20
貸出金償却	0	△ 1	1
個別貸倒引当金繰入額	313	346	△ 33
延滞債権等売却損	—	—	—
偶発損失引当金繰入額	3	△ 8	11
株式等関係損益	△ 10	△ 131	121
株式等売却益	107	△ 132	239
株式等売却損	118	1	117
株式等償却	—	—	—
⑤貸倒引当金戻入益	—	—	—
⑥償却債権取立益	10	△ 11	21
その他臨時損益	82	68	14
経常特別利益	771	△ 475	1,246
特別損益	△ 18	△ 14	△ 4
固定資産処分損益	△ 18	△ 15	△ 3
固定資産処分益	—	△ 0	0
固定資産処分損	18	15	3
減損損失	—	△ 1	1
税引前中間純利益	752	△ 489	1,241
法人税、住民税及び事業税	274	40	234
法人税等調整額	47	△ 1	48
法人税等合計	322	39	283
中間純利益	430	△ 528	958
与信関連費用(△は戻入益) (③+④-⑤-⑥)	331	300	31

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. コア業務純益(除く投資信託解約損益)は、コア業務純益から資金利益に計上された投資信託解約損益を差し引いております。

【連結】

<連結損益計算書ベース>

(単位：百万円)

	2020年度中間期		2019年度中間期
		2019年度中間期比	
連 結 粗 利 益	5,490	△ 143	5,633
資 金 利 益	4,612	48	4,564
役 務 取 引 等 利 益	722	△ 40	762
そ の 他 業 務 利 益	155	△ 150	305
営 業 経 費	4,456	△ 139	4,595
貸 倒 償 却 引 当 費 用	353	303	50
貸 出 金 償 却	0	△ 3	3
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	322	363	△ 41
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	26	△ 51	77
延 滞 債 権 等 売 却 損	—	—	—
偶 発 損 失 引 当 金 繰 入 額	3	△ 8	11
株 式 等 関 係 損 益	△ 10	△ 131	121
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	—	—	—
償 却 債 権 取 立 益	10	△ 11	21
そ の 他	76	62	14
経 常 利 益	756	△ 388	1,144
特 別 損 益	△ 18	△ 14	△ 4
税 金 等 調 整 前 中 間 純 利 益	738	△ 401	1,139
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	310	40	270
法 人 税 等 調 整 額	45	△ 6	51
法 人 税 等 合 計	355	33	322
中 間 純 利 益	383	△ 434	817
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 中 間 純 利 益	383	△ 434	817

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

$$2. \text{連結粗利益} = (\text{資金運用収益} - \text{資金調達費用}) + (\text{役務取引等収益} - \text{役務取引等費用}) + (\text{その他業務収益} - \text{その他業務費用})$$

(参考)

(単位：百万円)

	2020年度中間期		2019年度中間期
		2019年度中間期比	
連 結 業 務 純 益	1,006	46	960

(注) 連結業務純益＝連結粗利益－営業経費（除く臨時処理分）－一般貸倒引当金繰入額

(連結対象会社数)

(単位：社)

	2020年度中間期		2019年度中間期
		2019年度中間期比	
連 結 子 会 社 数	4	0	4
持 分 法 適 用 会 社 数	—	—	—

2. 業務純益 【単体】

(単位：百万円)

	2020年度中間期		2019年度中間期
		2019年度中間期比	
(1) 業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	1,029	△ 112	1,141
職員一人当り (千円)	1,791	△ 124	1,915
(2) 業務純益	1,005	△ 63	1,068
職員一人当り (千円)	1,748	△ 44	1,792

(注) 職員一人当たり計数は、期中平均人員により算出しております。

3. 利 鞘 【単体】

①全 体

(単位：%)

	2020年度中間期		2019年度中間期
		2019年度中間期比	
資金運用利回 (A)	1.03	△ 0.11 割	1.14
貸出金利回 (C)	1.31	△ 0.09	1.40
有価証券利回	0.64	△ 0.31	0.95
資金調達原価 (B)	0.93	△ 0.10	1.03
預金債券等原価 (D)	0.95	△ 0.09	1.04
預金等利回	0.01	0.00	0.01
経費率	0.94	△ 0.09	1.03
預貸金利鞘 (C) - (D)	0.36	0.00	0.36
総資金利鞘 (A) - (B)	0.10	△ 0.01	0.11

②国内部門

(単位：%)

	2020年度中間期		2019年度中間期
		2019年度中間期比	
資金運用利回 (A)	1.03	△ 0.10 割	1.13
貸出金利回	1.31	△ 0.09	1.40
有価証券利回	0.65	△ 0.36	1.01
資金調達原価 (B)	0.92	△ 0.11	1.03
預金等利回	0.01	0.00	0.01
総資金利鞘 (A) - (B)	0.11	0.01	0.10

4. 有価証券関係損益 【単体】

(単位：百万円)

	2020年度中間期		2019年度中間期
		2019年度中間期比	
国債等債券損益 (5勘定戻)	△ 25	△ 139	114
売却益	160	△ 42	202
償還益	—	—	—
売却損	160	158	2
償還損	24	△ 61	85
償却	—	—	—
株式等損益 (3勘定戻)	△ 10	△ 131	121
売却益	107	△ 132	239
売却損	118	1	117
償却	—	—	—



5. 自己資本比率（国内基準）

【連結】

（単位：百万円）

	2020年9月末			2020年3月末 [実績]	2019年9月末 [実績]
	[速報値]	2020年3月末比	2019年9月末比		
(1) 連結自己資本比率 (2) / (3)	8.84 %	0.16 ㊦	0.21 ㊦	8.68 %	8.63 %
(2) 連結における自己資本の額	36,608	214	104	36,394	36,504
(3) リスク・アセットの額	413,912	△ 4,964	△ 8,976	418,876	422,888
(4) 連結総所要自己資本額 (3) × 4 %	16,556	△ 199	△ 359	16,755	16,915

【単体】

（単位：百万円）

	2020年9月末			2020年3月末 [実績]	2019年9月末 [実績]
	[速報値]	2020年3月末比	2019年9月末比		
(1) 自己資本比率 (2) / (3)	8.59 %	0.16 ㊦	0.25 ㊦	8.43 %	8.34 %
(2) 単体における自己資本の額	35,365	254	295	35,111	35,070
(3) リスク・アセットの額	411,319	△ 5,008	△ 8,843	416,327	420,162
(4) 単体総所要自己資本額 (3) × 4 %	16,452	△ 201	△ 354	16,653	16,806

6. ROE【単体】

（単位：%）

	2020年度中間期		2019年度中間期
		2019年度中間期比	
業務純益ベース (一般貸倒引当金繰入前)	5.50	△ 0.47 ㊦	5.97
業務純益ベース	5.37	△ 0.22	5.59
中間純利益ベース	2.30	△ 2.71	5.01

7. OHR【単体】

（単位：%）

	2020年度中間期		2019年度中間期
		2019年度中間期比	
コア業務粗利益ベース	79.83	△ 0.90 ㊦	80.73
業務粗利益ベース	80.23	1.20	79.03

（注）コア業務粗利益＝業務粗利益－国債等債券損益（5勘定戻）

Ⅲ 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

【単体】

(単位：百万円)

		2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
			2020年3月末比	2019年9月末比		
リスク管理債権額	破綻先債権額	363	1	222	362	141
	延滞債権額	18,710	891	1,778	17,819	16,932
	3カ月以上延滞債権額	681	△ 314	163	995	518
	貸出条件緩和債権額	373	△ 466	△ 435	839	808
	合計	20,129	112	1,729	20,017	18,400
貸出金残高(末残)		626,754	36,490	60,248	590,264	566,506

(単位：%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.05	△ 0.01 ポイント	0.03 ポイント	0.06	0.02
	延滞債権額	2.98	△ 0.03	0.00	3.01	2.98
	3カ月以上延滞債権額	0.10	△ 0.06	0.01	0.16	0.09
	貸出条件緩和債権額	0.05	△ 0.09	△ 0.09	0.14	0.14
	合計	3.21	△ 0.18	△ 0.03	3.39	3.24

【連結】

(単位：百万円)

		2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
			2020年3月末比	2019年9月末比		
リスク管理債権額	破綻先債権額	363	1	222	362	141
	延滞債権額	18,734	889	1,777	17,845	16,957
	3カ月以上延滞債権額	696	△ 312	164	1,008	532
	貸出条件緩和債権額	373	△ 466	△ 435	839	808
	合計	20,167	112	1,727	20,055	18,440
貸出金残高(末残)		624,252	36,646	60,590	587,606	563,662

(単位：%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.05	△ 0.01 ポイント	0.03 ポイント	0.06	0.02
	延滞債権額	3.00	△ 0.03	0.00	3.03	3.00
	3カ月以上延滞債権額	0.11	△ 0.06	0.02	0.17	0.09
	貸出条件緩和債権額	0.05	△ 0.09	△ 0.09	0.14	0.14
	合計	3.23	△ 0.18	△ 0.04	3.41	3.27

2. 貸倒引当金の状況

【単体】

(単位：百万円)

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
貸倒引当金	3,390	296	494	3,094	2,896
一般貸倒引当金	557	24	25	533	532
個別貸倒引当金	2,832	272	468	2,560	2,364

【連結】

(単位：百万円)

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
貸倒引当金	3,620	303	452	3,317	3,168
一般貸倒引当金	661	27	7	634	654
個別貸倒引当金	2,959	276	446	2,683	2,513

3. 金融再生法開示債権

【単体】

(単位：百万円)

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,275	663	873	2,612	2,402
危険債権	15,819	216	1,117	15,603	14,702
要管理債権	1,055	△780	△272	1,835	1,327
小計(A)	20,151	100	1,719	20,051	18,432
正常債権	612,134	37,114	59,235	575,020	552,899
合計(B)	632,285	37,214	60,954	595,071	571,331

(単位：%)

開示債権比率(A) / (B)	3.18	△0.18ポイント	△0.04ポイント	3.36	3.22
-----------------	------	-----------	-----------	------	------

4. 金融再生法開示債権の保全状況(2020年9月末)

【単体】

(単位：百万円)

	貸出金等の残高 (A)	保全額 (B)	担保保証等		貸倒引当金	保全率 (B) / (A)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,275	3,275	1,764		1,511	100.00%
危険債権	15,819	12,866	11,553		1,312	81.33%
要管理債権	1,055	687	674		12	65.13%
小計	20,151	16,830	13,992		2,837	83.51%
正常債権	612,134					
合計	632,285					

(参考) 自己査定分類債権、金融再生法開示債権およびリスク管理債権の関係

【単体】

(単位：百万円)

自己査定分類債権 (対象：総与信)					金融再生法開示債権 (対象：与信関連科目、 ただし要管理債権は 貸出金のみ)	リスク管理債権 (対象：貸出金)
分類債権 債務者区分	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類		
破綻先 363	251	111	— (3)	— (219)	破産更生債権及び これらに準ずる債権 3,275 〔 保全額 3,275 〕 (保全率 100%)	破綻先債権 363
実質破綻先 2,912	1,796	1,115	— (444)	— (843)		危険債権 15,819 〔 保全額 12,866 〕 (保全率 81.33%)
破綻懸念先 15,819	9,721	3,144	2,952 (1,312)	引当率 17.913% (貸倒実績率 3年累計)	要管理債権 1,055 〔 保全額 687 〕 (保全率 65.13%)	
要 注 意 先	要管理先 1,122	64	1,057	引当率 1.223% (貸倒実績率 3年累計)		小計 20,151 〔 保全額 16,830 〕 (保全率 83.51%)
	要管理先 以外の 要注意先 74,424	29,084	45,339	引当率 0.536% (貸倒実績率 1年累計)	正常債権 612,134	
正常先 537,643	537,643			引当率 0.036% (貸倒実績率 1年累計)		
合計 632,285	578,563	50,769	2,952 (1,761)	— (1,063)	合計 632,285	合計 20,129

- (注) 1. 自己査定分類債権における ( ) 内は、分類額に対する引当金額であります。  
 2. 破綻懸念先の引当率は、Ⅲ分類額に対する引当率であります。  
 3. 要注意先、正常先の引当率は、債権残高全体に対する引当率であります。  
 4. 総与信とは、貸出金、支払承諾見返、外国為替、仮払金、未収利息の合計であります。

5. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金【単体】

(単位：百万円)

	2020年9月末		2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定分)	626,754	36,490	60,248	590,264
製造業	39,272	4,056	4,150	35,216
農業、林業	7,156	295	793	6,861
漁業	1,507	△ 40	242	1,547
鉱業、採石業、砂利採取業	1,148	28	△ 5	1,120
建設業	44,425	5,346	9,502	39,079
電気・ガス・熱供給・水道業	27,254	△ 274	△ 760	27,528
情報通信業	4,054	364	559	3,690
運輸業、郵便業	18,048	2,559	3,681	15,489
卸売業、小売業	39,097	4,124	4,507	34,973
金融業、保険業	24,105	△ 1,599	1,921	25,704
不動産業、物品賃貸業	104,156	△ 2,904	△ 2,358	107,060
各種サービス業	80,450	11,034	11,046	69,416
地方公共団体	134,067	15,699	30,278	118,368
その他	102,009	△ 2,197	△ 3,308	104,206

②業種別リスク管理債権【単体】

(単位：百万円)

	2020年9月末		2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定分)	20,129	112	1,729	20,017
製造業	2,172	△ 10	128	2,182
農業、林業	349	△ 164	△ 192	513
漁業	73	1	37	72
鉱業、採石業、砂利採取業	23	△ 7	△ 9	30
建設業	2,593	108	494	2,485
電気・ガス・熱供給・水道業	—	△ 2	—	2
情報通信業	47	△ 3	△ 6	50
運輸業、郵便業	879	77	36	802
卸売業、小売業	3,950	139	511	3,811
金融業、保険業	—	△ 0	△ 1	0
不動産業、物品賃貸業	2,488	△ 220	316	2,708
各種サービス業	6,118	99	638	6,019
地方公共団体	—	—	—	—
その他	1,432	96	△ 221	1,336

③消費者ローン残高【単体】

(単位：百万円)

	2020年9月末		2020年3月末	2019年9月末
	2020年3月末比	2019年9月末比		
消費者ローン残高	88,597	△ 1,371	89,968	90,779
住宅ローン残高	81,231	△ 1,022	82,253	82,939
その他ローン残高	7,366	△ 349	7,715	7,839

④中小企業等貸出比率【単体】

(単位：%)

	2020年9月末		2020年3月末	2019年9月末
	2020年3月末比	2019年9月末比		
中小企業等貸出比率	71.60	△ 1.37 ㊦	72.97	74.93

(注) 中小企業等貸出比率 = (中小企業向け貸出 + 個人向け貸出) / 貸出金

6. 預金等、貸出金の状況【単体】

(単位：百万円)

	2020年9月末		2020年3月末	2019年9月末
	2020年3月末比	2019年9月末比		
預金等 (未残)	911,731	94,949	816,782	832,842
(平残)	882,563	46,724	835,839	833,371
貸出金 (未残)	626,754	36,490	590,264	566,506
(平残)	611,027	42,370	568,657	566,350

(注) 預金等 = 預金 + 譲渡性預金

7. 有価証券の評価損益

・満期保有目的の債券は、該当ありません。

(1) 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）
その他有価証券	時価法（評価差額を全部純資産直入）
子会社株式	原価法

(2) 評価損益

(単位：百万円)

【単体】	2020年9月末				2020年3月末			2019年9月末		
	評価損益	2019年 9月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
その他有価証券	694	△ 1,953	1,855	1,161	△ 78	1,863	1,942	2,647	3,507	859
株式	116	△ 96	373	257	△ 17	374	391	212	605	393
債券	917	△ 988	1,065	147	862	1,134	271	1,905	1,930	25
その他の証券	△ 339	△ 868	416	756	△ 924	354	1,279	529	971	441

- (注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、（中間）貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。
2. 「その他有価証券」の評価については、（中間）期末日の時価に基づいております。
3. 2020年9月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は、477百万円であります。

(単位：百万円)

【連結】	2020年9月末				2020年3月末			2019年9月末		
	評価損益	2019年 9月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
その他有価証券	696	△ 1,954	1,858	1,161	△ 76	1,865	1,942	2,650	3,510	859
株式	118	△ 97	376	257	△ 14	376	391	215	608	393
債券	917	△ 988	1,065	147	862	1,134	271	1,905	1,930	25
その他の証券	△ 339	△ 868	416	756	△ 924	354	1,279	529	971	441

- (注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、（中間）連結貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。
2. 「その他有価証券」の評価については、（中間）期末日の時価に基づいております。
3. 2020年9月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は、479百万円であります。